

2022年10月6日

各 位

会 社 名 株式会社 SUBARU
代表者名 代表取締役社長 中村 知美
(コード番号：7270 東証プライム)
問 合 せ 先 執行役員 IR 部長 永江 靖志
(TEL 03-6447-8825)

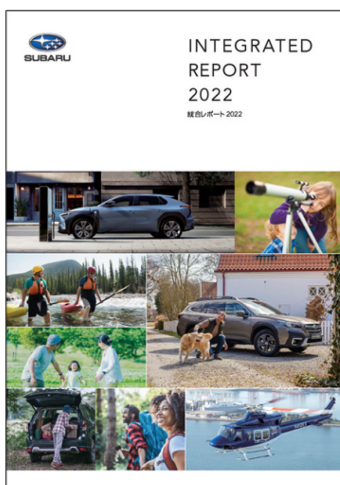
SUBARU グループ「統合レポート 2022」「サステナビリティ Web 2022」を公開

SUBARU は、ステークホルダーの皆様へ SUBARU グループのビジネスモデルや成長戦略、サステナブルな取り組みなどへの理解をより深めていただくために、財務・非財務情報を一体的にまとめた「統合レポート 2022」「サステナビリティ Web 2022」*を公開しました。

これらをステークホルダーの皆様とのコミュニケーションツールとして活用し、今後もさらなる開示の充実につなげていきます。

*英語版はいずれも 10 月末の発行を予定しています。

<統合レポート 2022>



<サステナビリティ Web 2022>



<当社ホームページ掲載 URL>

統合レポート 2022

URL : <https://www.subaru.co.jp/ir/library/annual-reports.html>

サステナビリティ Web 2022

URL : <https://www.subaru.co.jp/csr/>

■統合レポート 2022 の主な内容

SUBARU グループの考え方や強み、成長戦略などを主に「価値創造ストーリー」「戦略解説」「価値創造を支える仕組み」の3部構成で紹介しています。「戦略解説」では、中期経営ビジョン「STEP」やCSR重点6領域*に加え、ユニークなビジネスモデルや人財育成、DX戦略など価値創造のプロセスを具体的に掲載しています。本レポートでは、「笑顔をつくる会社」の実現に向けた価値創造ストーリーを幅広いステークホルダーの皆様に向けて分かりやすく伝えています。

*「人を中心とした自動車文化」「共感・共生」「安心」「ダイバーシティ」「環境」「コンプライアンス」の6領域。

■サステナビリティ Web 2022 の主な内容

SUBARU グループのサステナビリティの考え方や目標、取り組みについて、CSR重点6領域やESGの視点で具体的に紹介しています。「環境」側面では、TCFDが提言する推奨開示項目を踏まえ、「環境に配慮したクルマ」、「気候変動」での開示情報を充実させ、「社会」側面では人権デュー・ディリジェンスの取り組み内容に加え、その結果として認識した人権リスクの防止や低減のための対応策について新たに掲載しています。本サイトではSUBARUグループがお客様をはじめとするステークホルダーの皆様「安心とゆしさ」を提供し、真のグローバル企業として従業員一人ひとりが成長の原動力となり、愉しく持続可能な社会の実現に貢献していくという思いを伝えています。

価値創造プロセス図

